

今月のテーマ

あたりまえ

～自分らしく、誰もが安心して暮らせる社会のために～

私たちが毎日何気なく使っている「あたりまえ」や「ふつう」という言葉。

でも、その「あたりまえ」は、生まれ育った環境や立場によって、一人ひとり違います。

自分の「あたりまえ」を相手に押し付けてしまうことが、時に誰かを傷つけ、悩ませる原因になってしまふことがあります。

日常生活の『あたりまえ』を見直してみよう

－ 視点を変えてみると… －



その「あたりまえ」、本当にみんなの「あたりまえ」?

■視点を変えて想像してみよう

- ・固定観念を捨てる：性別や年齢で決めつけず、その人らしさを尊重する。
- ・「壁」に気づく：自分にとって快適な環境が、他の誰かにとっては壁（ハードル）になっていないか想像する。
- ・「違い」を認める：「みんなと同じ」を求めず、多様な生き方を受け入れる。

■私たちにできること。

- ・気づく：自分の「あたりまえ」を一度立ち止まって見つめなおす。
- ・考える：誰もが暮らしやすい社会にするために、自分に何ができるか考える。
- ・行動する：身近なところから、多様性を尊重する言動を実践する。

一人ひとりが「気づき・考え・行動」することが、自分らしく、誰もが安心して暮らせる社会につながります。

ひとりで悩まず、まずはご相談ください

【相談日時】 月曜～金曜（9:00～17:00）

※祝祭日・年末年始を除きます / ※水曜日は相談員不在となります。

人権相談窓口専用電話：30-1710

毎月11日は『人権を確かめあう日』です

